

山行記録

六甲 シラケ谷～仙人窟

年月日	2022年11月7日
天気	晴れ
集合場所・時間	神鉄唐櫃台駅 9時20分
参加人数	15名
歩行時間・距離	4時間 30分 10.3Km
費用	1,020円

コースタイム

唐櫃台駅（体操）9：20/30 ～ 東山橋 9：56/58 ～ シュラインロード分岐 10：20 ～ シラケ谷入口 10：30/35 ～ 水道局建物・仙人窟登り口 10：55/11：00 ～ 仙人窟 11：30 ～ 心経岩（昼食） 11：50/12：20 ～ 関西大学六甲荘 12：45 ～ みよし観音 12：50/55 ～ 天狗岩 13：25/37 ～ 南尾根きつい・よわい分岐 14：20 ～ 西山谷分岐 14：25 ～ 渦森台バス停 14：50（解散）

感想

雲一つない青空の下、15名が体操を終え、専照寺横の小道を東山橋に出ると逢山挾の流れに沿った舗装路をシュラインロードの分岐まで進む。左に入るとシラケ谷の入口です。シラケ谷は、六甲山上へ水を送っている水源の沢で大きな堰堤がいくつか連続します。林道の上の枯葉をガサゴソと音を立てて歩いていると、水道施設の建物が見えてホットする。沢を左にそれ尾根に取りつき山道に入ると20分の激登りが続き一気に汗がふき出す。勾配の緩やかな所に来ると仙人窟にたどり着く。この先笹道を進んで車道に出ると小さな広場があり心経岩の手前で昼食をとる。心経岩、六甲比命大善神社、雲ヶ岩を通りますが、巨大な岩のオンパレードで「拝殿横の大岩が少しずつ、ずり落ちてきている。個人の責任でお気をつけて」と説明書きがあり謎めいたパワースポットもおっかなびっくりで通り過ぎ、関西大学六甲山荘の敷地内？の近道を歩く。雑草が伸び繁茂しておりいい気はしなかったが、みよし観音までの車道をパスができた。昔のオリエンタルホテルの跡地から天狗岩南尾根に入ると分岐からすぐ天狗岩で休憩をとる。今日のコースでたった一つの見晴らし台で絶景の場所です。南尾根は西山谷分岐を注意して右折をすると河原でバス停に近いです。

コース全体がどこも紅葉が錦のようで木漏れ日が差し色鮮やかな秋に感動の声がでました。マイナーな北六甲から謎めいた仙人窟、巨大な岩を巡るコースでした。お疲れ様でした。